

株式会社日建

2020年度

環境経営レポート

対象期間：2020年6月1日～2021年5月31日



作成日：2021年7月20日

発行責任者：大泉 浩康

1 取組対象組織・活動

事業者名及び代表者名

株式会社日建

代表取締役 旗手紘一郎

所在地

本社

〒524-0031

滋賀県守山市立入町475番地の2

東北支店

〒989-2205

宮城県亘理郡山元町小平字北柳沢35-1

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先（電話番号等）

環境管理責任者 営業部長：大泉 浩康

連絡先：TEL:077-583-7400 FAX:077-583-7412

連絡担当者 総務部：木下 理恵

連絡先：TEL:077-583-7400 FAX:077-583-7412

mail: kinoshita@nikken-shiga.com

事業活動の内容（認証・登録範囲）

国土交通大臣許可（特一29） 第 24485号

土木工事、建築工事、舗装工事、水道施設工事、

砕石事業（製造、販売）

事業の規模

売上高

3,693 百万円／2020年

工事件数

31 件／2020年

全従業員

56 名

当社の事業年度は6月1日から翌年5月31日です

事業組織

面積：㎡	本社	東北支店
事務所床面積	1,507	64
倉庫床面積		13
駐車場面積	449	2,000
資機材置場面積		30
砕石場面積		160,984
従業員 名	41	15
認証・登録	○	○

過去3年間の環境負荷の実績

	単位	2018年	2019年	2020年
二酸化炭素の排出量	kg-CO ₂	2,769,236	2,998,872	3,063,944
二酸化炭素排出量百万円原単位	kg-CO ₂ /百万円	450	743	830
廃棄物の排出量	t	2,254	1,691	755
水の使用量、排水量	m ³	1,506	676	941

* 環境活動取組期間は6月1日から翌年5月31日です。

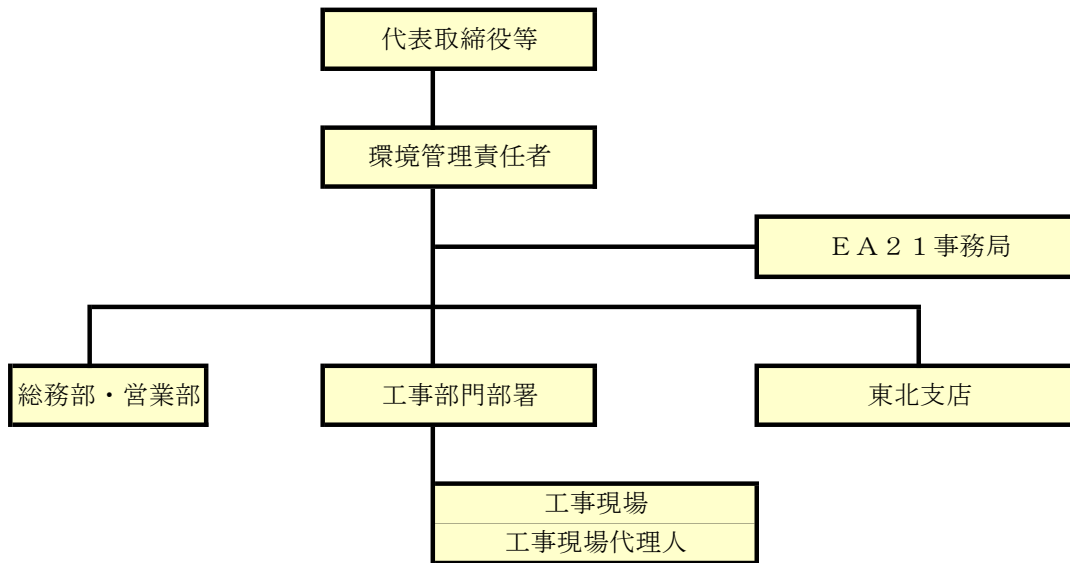
* 購入電力の調整後排出係数は、2017年度の本社は（株）ウエスト電気の0.560Kg-CO₂、建設現場は関西電力の0.418Kg-CO₂、東北支店は東北電力の0.523Kg-CO₂を3ヶ年間（2019年～2021年）固定します。

* 産業廃棄物排出量の内訳は 大津市管轄地域からの排出が 82.1 t、滋賀県管轄地域からの排出が 404.9 t、県外管轄地域からの排出が 267.5 t です

化学物質の取扱いはありません。

2 実施体制

EA2 1 実施体制組織図



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境経営方針の下、環境経営目標の達成に向けて、環境経営計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 ②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。) ③環境管理責任者を任命する。 ④環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。 ⑤代表者による全体の評価と見直しを実施する。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。 ②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。 ③法規制等の遵守状況をチェックする。 ④環境経営方針及び自己チェック等に基づき環境経営目標を設定し、作成された環境経営計画を確認し承認する。 ⑤環境活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。 ⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。 ⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。 ⑧E A 2 1 に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門長及び 工事現場代理人	①責任範囲の環境経営目標及び環境経営計画の実施とE A 2 1 事務局への達成状況の報告。 ②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
E A 2 1 事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。 ②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。 ③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。 ④環境経営計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。 ⑤文書及び記録の管理保管。 ⑥外部コミュニケーションの窓口。 ⑦内部コミュニケーションの運営管理。 ⑧従業員に対する教育訓練の実施。 ⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。 ⑩環境経営レポートを作成する
全従業員	①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

株式会社日建

環境経営方針

環境理念

株式会社日建は、日本最大級の湖『琵琶湖』を含む、豊かで美しい自然環境との共存を最重要課題であると認識し、あらゆる事業活動での環境負荷の低減を目指し、省資源、省エネルギー、リサイクルの推進及び廃棄物削減を実現する為の低エネルギーシステム、エコ素材を有効に活用し、地球環境の保全に取り組めます。

行動指針

当社は、国、滋賀県、市町を中心とした土木工事、建築工事等の事業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、従業員と協力し、エコアクション21環境経営システムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、事業活動のあらゆる面で、環境に配慮した循環型社会の構築と豊かな社会環境の創造に貢献します。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 当社は、次の環境活動を計画的に取り組み実施します。
 - ☆ 事務所・建設現場・砕石場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO₂の排出量を削減します。
 - ☆ 建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。
 - ☆ 事業所・建設現場での節水に努め、水の使用量を削減すると共に、建設現場から排水する水の汚染、汚濁の防止に努めます。
 - ☆ 環境に配慮した施工を推進します。
 - ☆ 地域の環境美化活動に参加して社会貢献を推進します。
3. この環境経営方針は全従業員に周知、徹底します。

制定日：2017年2月1日

改訂日：2019年6月1日

代表取締役 旗手紘一郎

3 環境経営目標とその実績

2017年2月よりエコアクション21環境活動に取り組んでいます。このレポートでは、2018年の実績結果を基準値として、2019年度から2021年度までの目標を下記の通り設定し、2020年6月1日から2021年5月31日までの運用実績について取りまとめました。

評価:○達成 △まあまあ達成 ×未達成

環境経営方針	取組項目	単位	年度	2020年 取組年 2020年6月～2021年5月		評価	2021年	2022年
			2018年 (基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
事務所・建設現場・砕石場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (単位:kWh) 全社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	91.8%	○	96%	96%
		使用量	418,636	410,263	384,274		401,891	401,891
		(kg-CO ₂)	194,266	190,380	176,742		188,438	188,438
	電力使用量の削減 (kWh) 本社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	82.2%	○	97%	97%
		使用量	113,800	111,524	93,505		110,386	110,386
		(kg-CO ₂)	63,728	62,453	52,363		61,816	61,816
	電力使用量の削減 (単位:kWh) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	-	98%	95.8%	○	97%	97%
		使用量	275,157	269,654	263,704		266,902	266,902
		(kg-CO ₂)	115,016	112,715	110,228		111,565	111,565
	電力使用量の削減 (単位:kWh) 東北支店	目標・基準年度 比達成率	-	98%	91.2%	○	97%	97%
		使用量	29,679	29,085	27,065		28,789	28,789
		(kg-CO ₂)	15,522	15,212	14,155		15,056	15,056
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	79.9%	○	97%	97%
		使用量	109,215	107,031	87,214		105,939	105,939
		(kg-CO ₂)	253,379	248,312	202,336		245,778	245,778
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	70.4%	○	97%	97%
		使用量	25,393	24,885	17,882		24,631	24,631
		(kg-CO ₂)	58,911	57,733	41,487		57,144	57,144
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	-	98%	111.7%	△	97%	97%
		使用量	40,791	39,975	45,581		39,567	39,567
		(kg-CO ₂)	94,635	92,743	105,747		91,796	91,796
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 東北支店	目標・基準年度 比達成率	-	98%	55.2%	○	97%	97%
		使用量	43,031	42,171	23,751		41,740	41,740
		(kg-CO ₂)	99,833	97,836	55,102		96,838	96,838
	軽油使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	115.7%	×	97%	97%
		使用量	898,502	880,532	1,040,012		871,547	871,547
		(kg-CO ₂)	2,318,135	2,271,772	2,683,230		2,248,591	2,248,591
	軽油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	-	98%	209%	×	0.97	0.97
		使用量	201,343	197,316	419,807		195,303	195,303
		(kg-CO ₂)	519,465	509,076	1,083,102		503,881	503,881
	軽油使用量の削減 (単位:L) 東北支店	目標・基準年度 比達成率	-	98%	89.0%	○	97%	97%
		使用量	697,159	683,216	620,205		676,244	676,244
		(kg-CO ₂)	1,798,670	1,762,697	1,600,129		1,744,710	1,744,710
	灯油使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	48.4%	○	97%	97%
		使用量	1,295	1,269	627		1,256	1,256
		(kg-CO ₂)	3,225	3,160	1,561		3,128	3,128
	灯油使用量の削減 (単位:L) 本社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	#DIV/0!	×	97%	97%
		使用量	0	0	351		0	0
		(kg-CO ₂)	0	0	874		0	0
	灯油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	-	98%	21.8%	○	97%	97%
		使用量	1,083	1,061	236		1,051	1,051
		(kg-CO ₂)	2,697	2,643	588		2,616	2,616
	灯油使用量の削減 (単位:L) 東北支店	目標・基準年度 比達成率	-	98%	18.9%	○	97%	0.97
		使用量	212	208	40		206	206
		(kg-CO ₂)	528	517	100			

	LPG使用量の削減 (単位:Kg) 全社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	31.8%	○	97%	97%
		使用量	77.0	75.46	24.50		74.7	74.7
		(kg-CO ₂)	231	226	74		224	224
	LPG使用量の削減 (単位:Kg) 本社	目標・基準年度 比達成率	-	98%	56.9%	○	97%	97%
		使用量	29.0	28.4	16.50		28.13	28.13
		(kg-CO ₂)	87	85	49.5		84.39	84.39
	LPG使用量の削減 (単位:Kg) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	-	98%	16.7%	○	0.97	0.97
		使用量	48.0	47.04	8		46.56	46.56
		(kg-CO ₂)	144	141.12	24		139.68	139.68
二酸化炭素排出量総合計		目標・基準年度 比達成率		98%	110.6%	×	97%	97%
		(kg-CO ₂)	2,769,236	2,713,851	3,063,944		2,874,596	2,874,596
二酸化炭素排出量百万円当り原単位		目標・基準年度 比達成率		97%	184%	×	96%	96%
		(kg-CO ₂)/ 百万円	450	445	829.7		432	432
建設現場の廃棄に関し て、分別を積極的に実 施することにより建設リ サイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推 進 位:%)	目標・取組年度 比達成率	-	-	-1.75%	×	-	-
		(%)	98.96%	97%	98.2%		97%	97%
事業所・建設現場での 節水に努め、水の使用 量を削減すると共に、建 設現場から排水する水 の汚染、汚濁の防止に 努めます。	事業所利用水の節水 (単位:m ³)	目標・基準年度 比達成率	-	98%	62.5%	○	97%	97%
		m ³	1,506	1,476	941		1,461	1,461
	濁水防止の適正監視 (単位:%)	目標・取組年度 比達成率	-	-	100%	○	-	-
		(%)	100	100%	100%		100%	100%
環境に配慮した施工を 推進します。	環境配慮施工の推進 (単位:%)	目標・取組年度 比達成率	-	-	100%	○	-	-
		(%)	100	100%	100%		100%	100%
地域の環境美化活動に 参加して社会貢献を推 進します。	地域の美化活動に参加 する。 (単位:回)	目標・取組年度 比達成率	-	-	100%	○	-	-
		(回)	12	12	12		12	12

目標の説明や補足事項

- 購入電力の2017年調整後排出係数は、本社のウエスト電気が0.56-CO₂/kWh、関西電力が0.418-CO₂/kWh、東北電力が0.523-CO₂/kWhを2020年から2022年の3ヶ年間固定します
- 電力、化石燃料については、電気、ガソリン、軽油、LPG、灯油の二酸化炭素排出量削減に取り組む
- 廃棄物は、建設現場からの廃棄物に対して総量を把握し、分別を徹底して建設リサイクル率98%で管理する
- 水使用量については、事務所における水使用量の削減及び建設現場からの濁水流出防止監視について実施する
- 砕石場及び建設現場の環境配慮は、低騒音・低振動型重機や排ガス規制適合車を100%使用する
- 社会貢献活動は美知メセナ活動を実施する。またCESA活動に参加する
- 化学物質の取扱いは無いので、目標に掲げない
- 2020年の目標は仮目標です
- 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む

4 環境経営計画

環境経営方針	取組項目	環境経営計画の内容	責任部門・担当者
事務所・建設現場・砕石場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (単位:kWh) 全社	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理(夏季28℃±1℃)	総務部、 安全課、 東北支店
	電力使用量の削減 (kWh) 本社		
	電力使用量の削減 (単位:kWh) 本社建設現場		
	電力使用量の削減 (単位:kWh) 東北支店		
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 全社	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ ③ 環境に配慮した稼働	安全課、 東北支店
	軽油使用量の削減 (単位:L) 全社		
	灯油使用量の削減 (単位:L) 全社	① ストープの温度管理(冬季20℃±1℃)	
	LPG使用量の削減 (単位:Kg) 全社	① 使用時のみ点火 ② 現場では、使用のみ点火し、バーナーで火気を調整する	
建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	① 建設廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底 ② 無駄な資機材を購入しない。 ③ 使用済みコピー用紙を再利用	安全課、 総務部、 東北支店
事業所・建設現場での節水に努め、水の使用量を削減すると共に、建設現場から排水する水の汚染、汚濁の防止に努めます。	事業所利用水の節水 (単位:m ³)	① 洗車時に水使用量を減らす。 ② 水を流しながらの洗い物はしない。	総務部、 東北支店
	濁水防止の適正監視 (単位:%)	① オイル吸着材を設置 ② 濁水発生の点検監視を実施	安全課、 東北支店
環境に配慮した施工を推進します。	環境配慮施工の推進 (単位:%)	① 砕石場や建設現場では低騒音・低振動型重機や排ガス規制適合車両を使用 ② 環境に配慮した稼働	安全課、 東北支店
地域の環境美化活動に参加して社会貢献を推進します。	地域の美化活動に参加する。 (単位:回)	① 美知メセナ活動を毎月実施 ② 滋賀県主催「びわ湖の日清掃活動」参加 1回/年 ③ 守山商工会建設部会主催「市内小学校グラウンド側溝清掃活動」参加 1回/年 ④ 元請公共工事にて現場見学会開催 1回/年	営業部、 総務部

取組の紹介

- 「美知メセナ活動」とは、滋賀県と合意書を交わし、地域の清掃活動をボランティアで行う活動です。

5 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境経営方針	取組項目	年度 単位	2020年 取組年 2020年6月～2021年5月		取組の評価	担当責任者
			(目標)	(実績)		
事務所・建設現場・砕石場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (単位:kWh) 本社	目標・基準年度 比達成率	98%	82.2%	建設現場で電力使用の機械の使用が大変増えたが、消灯確認記録を毎日つけて、消灯に努めた。またエアコンの温度管理(夏季26℃、冬季22℃)とデブラ表示した。	総務部、安全課、東北支店
		使用量	111,524	93,505		
		(kg-CO ₂)	62,453	52,363		
		目標・基準年度 比達成率	98%	95.8%		
	電力使用量の削減 (単位:kWh) 本社建設現場	使用量	269,654	263,704		
		(kg-CO ₂)	112,715	110,228		
		目標・基準年度 比達成率	98%	91.2%		
		使用量	29,085	27,065		
	電力使用量の削減 (単位:kWh) 東北支店	(kg-CO ₂)	15,212	14,155		
		目標・基準年度 比達成率	98%	92%		
		使用量	410,263	384,274		
		(kg-CO ₂)	190,380	176,742		
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	98%	79.9%	運転日誌(燃費や不要物積載確認等)を毎日つけ、エコドライブや重機の環境に配慮した稼働に努めたが、建設現場で軽油の使用の工事が多くあり軽油使用量が増えた。また、車輛の買い替えは、ハイブリット車を購入した。	安全課、東北支店
		使用量	107,031	87,214		
		(kg-CO ₂)	248,312	202,336		
		目標・基準年度 比達成率	98%	70.4%		
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社	使用量	24,885	17,882		
		(kg-CO ₂)	57,733	41,487		
		目標・基準年度 比達成率	98%	111.7%		
		使用量	39,975	45,581		
		(kg-CO ₂)	92,743	105,747		
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	98%	55.2%		
		使用量	42,171	23,751		
		(kg-CO ₂)	97,836	55,102		
		目標・基準年度 比達成率	98%	115.7%		
	軽油使用量の削減 (単位:L) 全社	使用量	880,532	1,040,012		
		(kg-CO ₂)	2,271,772	2,683,230		
		目標・基準年度 比達成率	98%	208.5%		
		使用量	197,316	419,807		
		(kg-CO ₂)	509,076	1,083,102		
	軽油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	98%	89.0%		
		使用量	683,216	620,205		
		(kg-CO ₂)	1,762,697	1,600,129		
		目標・基準年度 比達成率	98%	48.4%		
	灯油使用量の削減 (単位:L) 全社	使用量	1,269	627		
		(kg-CO ₂)	3,160	1,561		
		目標・基準年度 比達成率	98%	#DIV/0!		
		使用量	0	351		
		(kg-CO ₂)	0	874		
	灯油使用量の削減 (単位:L) 本社	目標・基準年度 比達成率	98%	21.8%		
		使用量	1,061	236		
		(kg-CO ₂)	2,643	588		
		目標・基準年度 比達成率	98%	18.9%		
	灯油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	使用量	208	40		
		(kg-CO ₂)	517	100		
		目標・基準年度 比達成率	98%	31.8%		
		使用量	75	25		
		(kg-CO ₂)	226	74		
	LPG使用量の削減 (単位:Kg) 全社	目標・基準年度 比達成率	98%	56.9%		
		使用量	28	17		
		(kg-CO ₂)	85	50		
		目標・基準年度 比達成率	98%	16.7%		
	LPG使用量の削減 (単位:Kg) 本社	使用量	47	8		
		(kg-CO ₂)	141	24		
		目標・基準年度 比達成率	98%	16.7%		
		使用量	47	8		
		(kg-CO ₂)	141	24		

二酸化炭素排出量総合計		目標・基準年度比達成率 (kg-CO ₂)	98%	110.6%		
二酸化炭素排出量百万円当り原単位		目標・基準年度比達成率 (kg-CO ₂)/ 百万円	97%	184%		
建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。		分別及びリサイクルの推進 （単位：％）	目標・取組年度比達成率 （％）	-	-1.8%	建設現場で発生した廃棄物は分別を徹底し、建設リサイクルに努めた。使用済のコピー用紙を再利用した。
事業所・建設現場での節水に努め、水の使用量を削減すると共に、建設現場から排水する水の汚染、汚濁の防止に努めます。		事業所利用水の節水 （単位：m ³ ）	目標・基準年度比達成率 m ³	98%	62.5%	水を流し放しにせず、節水に努めた。
		濁水防止の適正監視 （単位：％）	目標・取組年度比達成率 （％）	-	100%	現場で濁水発生の有無を確認し、環境チェックシートに記録した。
環境に配慮した施工を推進します。		環境配慮施工の推進 （単位：％）	目標・取組年度比達成率 （％）	-	100%	現場の環境配慮施工の各項目を環境チェックシートに記録し、環境配慮施工を推進した。
地域の環境美化活動に参加して社会貢献を推進します。		地域の美化活動に参加する。 （単位：回）	目標・取組年度比達成率 （回）	-	100%	美知メセナ活動や地域の清掃活動に参加した。

次年度の主な取組内容

- 1 二酸化炭素排出量削減取組みでは、目標達成手段を実施する
- 2 廃棄物は総量を把握し、分別を実施して建設リサイクルを推進する
- 3 水使用量の削減では、使用量の削減に努め、建設現場では濁水監視する
- 4 建設現場では環境に配慮した施工に取り組む
- 5 環境美化活動は地域の美化活動に参加する
- 6 環境目標の達成取組みと共に、作業場の環境及び品質安全向上ために3S活動（整理、整頓、清掃）に取り組む、意識を持って全員で実践する

6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	遵守
建設リサイクル法	建設副産物の管理、排出	遵守
水質汚濁防止法	施設の届出、事故時の措置、知事への報告等	遵守
自動車リサイクル法	廃自動車のリサイクル券、適正廃棄	遵守
家電リサイクル法	家電リサイクル券、適正廃棄	遵守
資源有効利用促進法	パソコン等の再資源化	遵守
騒音規制法	対象特定建設作業の届出、特定施設の届出、規制値の遵守	遵守
振動規制法	対象特定建設作業の届出、規制値の遵守	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の点検・記録の保存と適正廃棄	遵守
消防法	対象危険物保管の届出	遵守
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出	遵守
注:適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載します。		

7 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21に取組して、4年が経過し、前回「建設業者向けガイドライン2017年版」に移行して各取組事項についても活動が定着し、それぞれ成果が伺えた。主たる建設業でのCO2排出量については、受注した工事内容で大きく変化するので、個々の現場でコツコツとCO2削減を心がけて行くしか策がないのですが、分別及びリサイクル等も含めた環境活動は、着実に目標に近づくことが出来ていると感じております。世界的にはCO2排出ゼロに向けての動きが加速しております。また、滋賀県でも、滋賀県独自のSDGS(MotherLakeGoals)を策定されましたので、当社も少しでも貢献できるように活動を継続していきたいと思っております。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり

品質・環境への取り組み

豊かな暮らしを支える環境づくりに当社の技術力で貢献します。

【理念・目標】

株式会社日建は、あらゆる事業活動での環境負荷の低減を目指し、省資源、省エネルギー、リサイクルの推進及び廃棄物削減を実現する為に低エネルギーシステム、エコ素材を有効に活用し、地球環境の保全に取り組みます。
こうした理念を具体化するため以下の4つの実現を目指します。

- (1) 環境負荷の少ない建築・土木の建設
- (2) 省資源、省エネルギーの推進
- (3) 廃棄物削減への取り組み
- (4) 環境に関連する社会活動への参加・協力



省資源・省エネルギーの推進



環境負荷の少ない施工

美知メセナ活動



市内の道路や幼稚園・小学校等の
清掃活動。遊具等の修繕や重機体
験等、地域に密着した活動



施工現場

